

「北海道・東北セミナー」

(2010年2月20日(土), 於: 仙台市・仙台市民会館)



1. 開催日時: 2010年2月20日(土)
2. 開催場所: 仙台市・仙台市民会館
3. プログラム:

【午前の部】

テーマ: トピックス

1. インフォームド・コンセントとその成立要件
－「稀」な合併症も説明すべきか? 「稀」とは?
－繰り返し同じ医療行為を行う場合、その都度ICは必要か?
－執刀医が誰であるのかの説明は必要なのか?
演者 前田正一(慶應義塾大学大学院)
2. 医療事故の初期対応
－現場の保存あってこそその事故の解決。では、その方法は?
－患者・家族との事故の共有。言うはやさしく、行うは難し。
演者 富永理子(国立病院機構 呉医療センター)

【午後の部】

テーマ: 進展する、医療事故の防止に向けた取り組み

1. 組織的な取り組みで成果を上げる: 多職種での連携が生み出したもの
－看護師だけの対策でなく、実質的な職種横断・組織全体での動きが必要!!
演者 平井覚(松山市民病院)
2. 産業界との連携した取り組み(1)
「安全サンダル」の開発－東北大学における産学協同研究から
演者 横塚紀美子(東北大学医学部附属病院)
3. 産業界との連携した取り組み(2)
「転倒防止くつ下」の開発とその効果－広島大学との産学協同研究から
演者 新宅光男(株式会社コーポレーションパールスター)

4. 参加人数: 約250名

以上